

学校運営協議会議事録

校名	府立淀商業高等学校
校長名	村上 憲文

開催日時	令和4年7月28日(木) 16:30 ~ 17:45
開催場所	会議室
出席者(委員)	委員 5名参加
出席者(学校)	村上 憲文 校長、香西 朝夫 事務長、坂脇 康文 教頭
傍聴者	なし
協議資料	次第、令和4年度学校経営計画、令和5年度使用教科用図書選定報告書
備考	

議題等(次第順)

- (1) 学校経営計画及び学校評価について
- (2) 令和5年度使用教科用図書の選定報告について
- (3) 今後の予定について
- (4) その他

協議内容・承認事項等(意見の概要)

(0) 令和4年度学校経営計画の協議を始める前に、「大阪学校運営協議会の運営に関する要綱」の第13条により、会長および副会長の選出を行った。互選により、会長、副会長が選出された。

(1) 令和4年度学校経営計画に関しては、プレゼンテーション形式で映像(動画)を活用しながら、校長より説明を行った。委員からは文字だけの説明では想像しにくい部分もあるが、具体的な取組内容が把握することができ、よく内容が理解できた等の意見があった。賛同する内容の意見が多く、全委員から承認が得られた。その他の意見として、次のようなものがあった。

- ・「淀翔モール」ではレジ袋ではなく、エコバックの活用を推進し、エコバック持参なら、割引するなど、SDGsを意識した活動を行うようにすればよい。
- ・生徒が考えた淀商のマスコットキャラクターを入れたエコバックを作成してはどうか。普段使用で持ち歩いてもらうだけで、淀商の宣伝にもなる。
- ・ビジネスマナーの一環として、生徒が企業を訪問する際には名刺を作り、折衝するなどの取組みもよいのではないか。さらに、淀商のホームページにリンクする2次元コードをつければ、その場で確認してもらえる。
- ・三菱みらい育成財団から助成事業に採択されたと聞いている。すばらしいことである。しっかりとした地盤を築いて、組織としての協同体制をつくってほしい。

(2) 教頭から令和5年度使用教科用図書の選定報告を行った。公正確保を徹底しながら、時系列に教科書の選定を行った経緯について説明を行った。

(3) 学校経営計画に取り上げられている内容については、2学期に行われる行事が多いことなど、今後の学校行事について教頭から説明を行った。

(4) 「スクール・ミッション」、「スクール・ポリシー」について、校内で協議中であり、次回、この場でお諮りする予定である。

- ・次回については、11月に予定しているが、具体的な日時については、後日調整させていただく。

次回の会議日程

日時	令和4年11月予定
会場	未定